



取手市立図書館発行 vol.60

2020.1 〈季刊号〉

<https://www.toride-toshokan.jp>

中高生向け本の情報紙

図書館で、ボランティアしてみませんか？只今、中高生ボランティアが楽しく活動しています。取手図書館・ふじしろ図書館で受付しています。

興味のあるかたは、まずは見学から。お電話お待ちしております。

(取手図書館)

74-8361

(ふじしろ図書館)

70-8181



## 中学生職場体験

令和元年、秋。市内中学生が図書館で職場体験をしました。図書館を第一希望での参加です。新聞準備、カウンターでの貸出・返却、予約本準備、おはなし会、ボランティア（布絵本・本の修理・パソコン）体験・ブッカーかけ・ビブリオバトルなどを通し図書館の一日の業務を知ることができました。こんなにたくさんの仕事があるなんて驚いたという感想もありました。将来の夢に向かって頑張ってください。



予約本探し。あるかな？



ボランティア参加しました。布絵本作成

ビブリオバトル 熱い戦いでした。



修理本体験 ボンドをつけて



## 職場体験中学生おすすめの本を紹介します。

ビブリオバトルでも紹介されました。



「ぼくのメジャースプーン」 辻村 深月 講談社 C.Y

私のおすすめの本は「ぼくのメジャースプーン」という本です。この本は、主人公の「ぼく」が事件のショックで感情を失ってしまった女の子の友達のために、犯人に復讐するというあらすじなのですが、実は主人公がある能力を持っていてその能力が「条件ゲーム提示能力」といい簡単に言うと相手に一度だけ命令できる能力なのです。主人公が犯人にどんな命令をするのか？必見です。

「よるのばけもの」 住野 よる 双葉社 S.S

自分がおすすめしたい本は、「よるのばけもの」です。この本を選んだ理由は、最後のシーンが感動的で好きになったのと、昼と夜で主人公の心情が変化するのをみるのがおもしろかったからです。たとえば、主人公は夜になると化け物に変化し、昼は一人称が「俺」だったのに対し、夜は「僕」になり言葉使いも変わります。このことによっておすすめは、登場人物のたくさんの表情を見ることができることです。本当は良い人だったりすることもあり奥が深いからです。自分はもともと考察などが好きだったのでこの本の面白さを他の皆さんにも知ってもらえたらいいなと思っています。

「神様のカルテ」 夏川 草介 小学館 A.S

私がみんなに読んで欲しい本は、「神様のカルテ」という本です。表紙やタイトルから想像できる通り、医者のお話です。この物語の主人公は、栗原一止という名前の医者です。よい人だと思いますが、少し変です。なぜなら、夏目漱石が好きすぎて話し方が古風だからです。「よかろう」と話す。妻とお酒をこよく愛すこの人は将来に悩みをかかえています。良い仲間をめぐまれ、患者さんに悩み、苦悩しながらよりよい解決をさがして翻弄する栗原先生を見守って下さい。

「ペンギン・ハイウェイ」 森見 登美彦 角川文庫 T.T

僕が、好きな本はペンギン・ハイウェイです。主人公は、小学四年のアオヤマ君で大人に負けないほど色々な事を知っている人です。なぜかという毎日きちんとノートを取るし、たくさん本をよむからです。ある日、アオヤマ君が住む郊外の町に突然ペンギンが現れました。この怪しげな事件に歯科医院のお姉さんの不思議な力が加わっていることを知ったアオヤマ君はその謎を研究することにしました。アオヤマ君の目にする世界が毎日無限に広がって行くという小説です。僕は、なぜこの小説を選んだかという映画を見てペンギンがなんで出現したのかも詳しく知りたくなったからです。